

第 44 回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会の実施について

標記競技会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、以下の要領での実施といたしますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- (1) 無観客試合として開催する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行う。
- (3) 入場者の制限について
入場者は、参加選手、競技役員、大会関係者、及び参加選手が大会エントリー時に登録されている監督・コーチとする。監督・コーチ以外のトレーナー・ビデオスタッフ等については、大会エントリー時に登録されている監督が同じ場合は一つのチームとして扱い、そのチームにつき原則として最大 2 名とし、事前に大会事務局に別紙様式(「チームスタッフ届出書」)による届け出を必要とする。なお、大会エントリー時に監督・コーチを登録していない所属団体については監督・コーチ・トレーナー・ビデオスタッフ等を含め原則として最大 3 名とし、同様に事前に大会事務局への届け出を必要とする。最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整し、判断する。
(リンク内への最大入場者数は 120 名程度を想定)
提出期限：11 月 16 日(月) 回答日：11 月 18 日(水) 予定
- (4) 会場内の座席は、観覧席を利用して、チームごとに区画を指定する。
1 階のリンクエリアには、出場選手・監督コーチのみに立ち入りを許可する。
会場への出入りは、1 階正面入口に限定するので、他の出入口は使用しないこと。
- (5) 選手、競技役員、関係者を含む来場者は、全員 1 階会場入り口で JSF ヘルスチェックアプリ又は、健康調査票(別紙様式)を提出し、大会役員によるチェックを受けること。
チェック完了者へ ID カードを配布する。
なお、健康調査票には参加(来場)2 週間前からの健康情報を記入すること。
2 日目以降は、初回入場時に 1 階会場入り口で検温を受けること。
- (6) マスクは来場者全員が持参し、氷上以外は常時着用とする。
- (7) その他
 - ① 報道関係者の入場についても、2 週間分の健康調査票を提出する事とする。
 - ② 実施方法が変更になった場合や、その他詳細情報については、決定次第都度発表する。

選手各位

- ・レース出場前後、ヒートボックス等での移動を速やかにするため、荷物を一つにまとめるようにしてください。そのためのマイバック等を持参ください。
- ・ユラックス熱海(アイスアリーナ隣の施設)の多目的ホールが、雨の日などの天候不順時に利用できません。そのための体育館シューズを持参ください。